

●おめでとう●

重量挙げ、競歩で活躍

5個人を教委表彰

重量挙げや競歩の県大会などで優秀な成績を収めた榎谷信行君（久慈工3年）、中居和樹君（同2年）、太田昂希君（同）、芦渡翔君（同1年）、新屋一郎君（宮古北高2年）の5人を普代村教育委員会表彰しました。受賞式は2月22日、役場で行われ平成16年度教育振興運動実践報告会の席上で行われました。主な功績は次のとおりです。

（敬称略）

◇榎谷信行 △東北高校選手権大会重量挙げ85kg級でトータル252・5kgの大会タイ記録で優勝▽全国高等学校総合体育大会重量挙げ85kg級で5位▽第56回岩手県高等学校

総合体育大会重量挙げ86kg級で優勝

◇中居和樹 △第56回岩手県高等学校総合体育大会重量挙げ105kg級でトータル200kgの記録で2位▽東北高校選手権大会重量挙げ105kg級で5位

◇太田昂希 △第39回岩手県高等学校重量挙げ新人大会69kg級でトータル180kgの記録で2位

◇芦渡翔 △第39回岩手県高等学校重量挙げ新人大会77kg級でトータル185kgの記録で2位

◇新屋一郎 △第55回岩手県高等学校新人陸上競歩で25分02秒59で2位

●ありがとう●

特定郵便局久慈部会

うねとり荘に車いす贈る

岩手県北部特定郵便局久慈部会（久慈匠弘特任郵便局長）は2月21日、特別養護老人ホーム「うねとり荘」（斎藤正明施設長、入所者58人）を訪れ、車いす一台を贈りました。贈呈式は同施設で行われ、久慈部会長が「皆さん、長生

きをして、楽しい生活を送ってください」とあいさつ。

同施設に短期入所している宇部タカさん（93）は「宇部町が、乗り心地を確かめ、少し緊張した様子で「ありがとうございました」とお礼を述べました。」

紙芝居、熱心に鑑賞

交流センターで読み聞かせ会

村教育委員会主催の幼児などを対象にした「紙芝居と映画会」は2月19日、ふれあい交流センターで開かれ、子どもたちが絵本や紙芝居の読み聞かせ、ふるさとカルタ、ゲームなど



を楽しみました。この日は雪にもかかわらず、子どもたち約20人が参加。「ないしょにしたい」「なんでもなおすおいしゃさん」などの絵本を熱心に鑑賞していました。（写真）

同会では、昨年からはボランティアを始めた、久慈東高校（高橋徹秀校長、生徒768人）1年の大峠美那未さんも読み聞かせを披露してくれました。道下愛さん（普代小2年）は「楽しかった、また来たいです」と楽しそうに話していました。次回はぜひ、皆さんも参加してみたいかがでしょうか。

同部会は8年前から久慈市、山形村、野田村、普代村の4市村を巡回し慰問を続けています。



新しい車いすに乗り替える宇部タカさん

 <p>中居 和樹君 （久慈工高2年・緑区）</p>	 <p>榎谷 信行君 （久慈工高3年・茂市）</p>
 <p>新屋 一郎君 （宮古北高2年・旭日区）</p>	 <p>芦渡 翔君 （久慈工高1年・堀内）</p>



太田 昂希君
（久慈工高1年・太田名部）